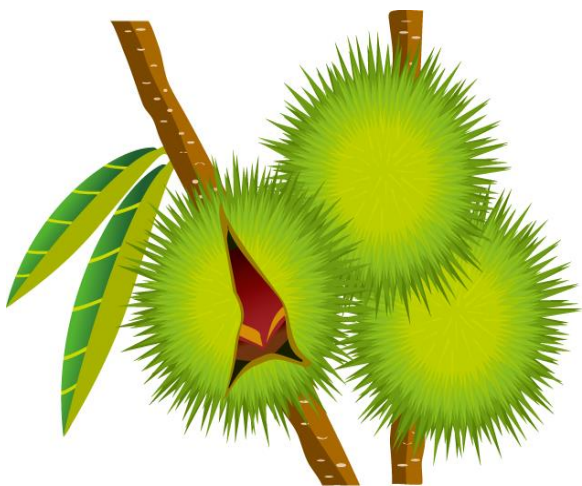


ざいせき・函館

▽本州最南端から北海道最北まで通過した台風18号の影響は、各地に甚大な災害をもたらしました。幸いにも当組合の現場環境には大きな災害もなく安堵しているところです。しかし、雨の影響で切羽面が緩み崩落等が発生する事も考えの中に入れて、常に現況を確認しながら安全対策を講じた作業体制を進めていきたいと思います。陽もだいぶ短くなり、朝夕の冷え込みも日に日にきつく成ります。行ってきます。と言って出社した従業員を只今と言って家族に戻す責任は我々にあります。



(一社)日碎協北海道地方本部・北海道碎石協同組合連合会

報告事項

◇北海道碎石地方本部

①平成29年度採石業務管理者試験
10月13日(金)午前10時から正午

②第14回北海道碎石技術研究会開催
平成29年9月14日(木)に札幌にて開催されました。函館支部からは4名の参加がありました。

特別講演では、『山間地におけるドローンの活用方策』及び『北海道の碎石資源について』の2講演が報告されました。内容を知りたい方は、北海道碎石協同組合連合会ホームページからアクセスしてください。

◇(一社)日本碎石協会動向

①第22回理事会が東京五反田で開催されました。議案の目玉は、平成30年度以降の会費徴収についてが主になっています。北海道地方本部を含め全国的に会費の徴収金額率のアップが検討されています。

また、採石業務管理者の能力向上講習(再講習)の進め方についても議論され福岡県地方本部の講習受講における事例が報告されています。北海道地方本部としても独自性のあるものを今後検討する事でしょう。

②碎石フォーラム2017開催

会期 10月18日〜20日
会場 神戸国際会議にて

道南地区碎石協同組合・協会動向

◇火薬類保安協会事務委託依頼について協議報告

8月29日同本部の函館地区担当者と委託内容について協議致しました。次年度4月より日本碎石協会函館支部が業務委託し同協会の渡島協議会とする事、また、人事案件については、同協会本部の手配で新年度前に開催し、役員を決めることになりました。

更に、現在巡回指導に当たる指導員が渡島では3名ですが、今後6人体制を取りたい旨の依頼が有り、碎石業から一人も出ていないので追加3名を組合員から出して貰いたい。との申し出に対して、吉岡碎石・松田碎石・七飯碎石から各一名推薦しています。

◇平成29年度巡回指導パトロール実施

9月4日・5日・19日渡島管内、12日檜山管内事業所をそれぞれ両振興局商工労働観光課係長と全理事・組合員で実施しました。前半の2日間は天候に恵まれましたが、後半は、雨天の中、実施され最終日の19日は台風18号の通過後で各現場大変な中を巡回指導させて頂きました。各現場とも安全対策・緑化対策等を計画に沿って励行されておりました。

また、新たな認可申請箇所状況と箇所についても確認しております。同行された皆さま大変ご苦勞様でした。※今月中に、現場写真をCDにしておきますので、ご覧になりたい方は、事務局まで連絡下さい。



◇値上げ要望活動について
次年度に向けて10月を目途に実施予定

◇その他◇

①9月28日の臨時国会冒頭で衆議院の解散が決まりそうです。何のための解散か。何を問うのか明確性に欠ける解散ですが、選挙に振り回され、仕事では早い冬眠生活が始まりそうです。

②道南地区碎石協同組合のホームページを見てください。写真等を更新しておりますので確認してください。

③北朝鮮という国から道南上空を数回ロケットが飛んできています。有事の際の心構えも必要かもしれません。